

全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

インフルエンザ(新型インフルエンザ)情報

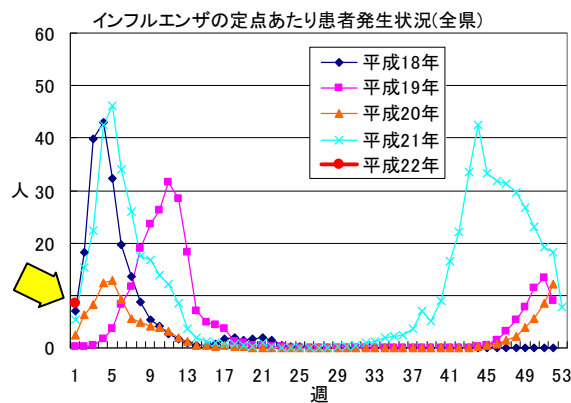
インフルエンザ患者数は県内の内科と小児科の医療定点(199か所設置)からの報告によるものですが、現在はほとんどが新型インフルエンザ患者と考えられています。インフルエンザの定点あたり患者数は **8.51人**(先週7.82人)と増加しました。地域的には、姫路市及び伊丹、宝塚、加東、龍野、中播磨、朝来の各保健所管内が定点あたり10人以上となっています。最近11週間(第44~53週及び1週)の患者の年齢分布をみると年末年始にかけて **20歳以上の割合が急増**していますのでご注意ください。

新型インフルエンザの予防として、手洗い、うがい、咳エチケットの励行、マスクの着用など、インフルエンザに罹らない、広げない対策が重要です。また、感染が疑われる場合は早めの受診が重要です。受診に際しての注意点等は次のホームページをご覧ください。

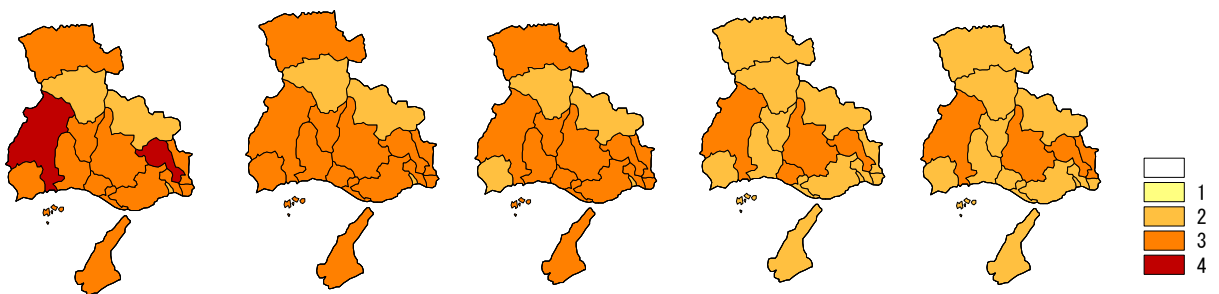
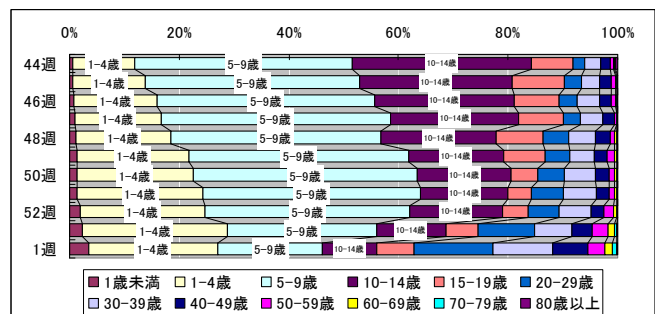
<http://web.pref.hyogo.lg.jp/pal8/press.html> (兵庫県新型インフルエンザ記者発表資料)

<http://web.qg.pref.hyogo.lg.jp/hyogo/ap/qg/men/pwtpmenult01.aspx> (兵庫県医療機関情報システム)

インフルエンザの定点あたり患者発生状況(全県)



患者の年齢分布(44~53週及び1週)



50週

51週

52週

53週

1週

(例年の地域別患者数を基準に流行状況を色分けしています)

新型インフルエンザに関する情報は次のホームページ(HP)でもご覧ください。

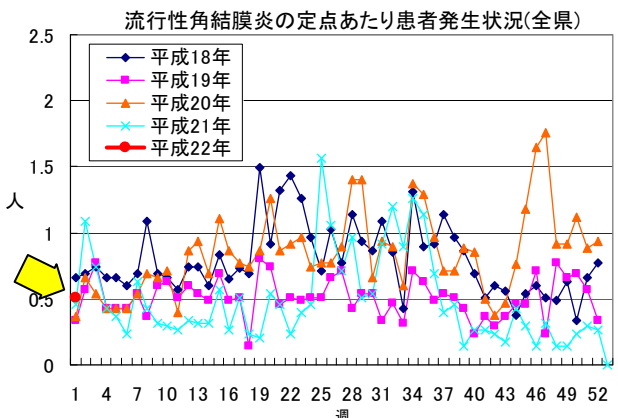
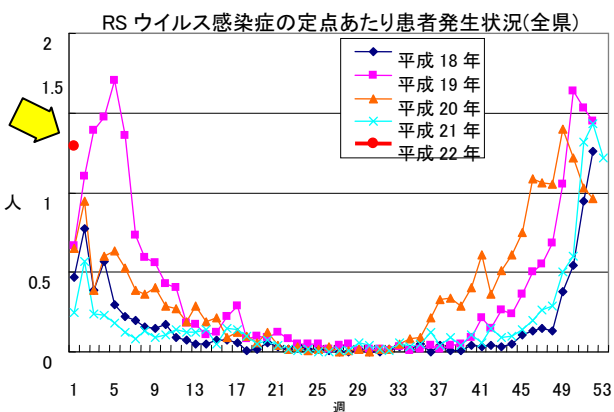
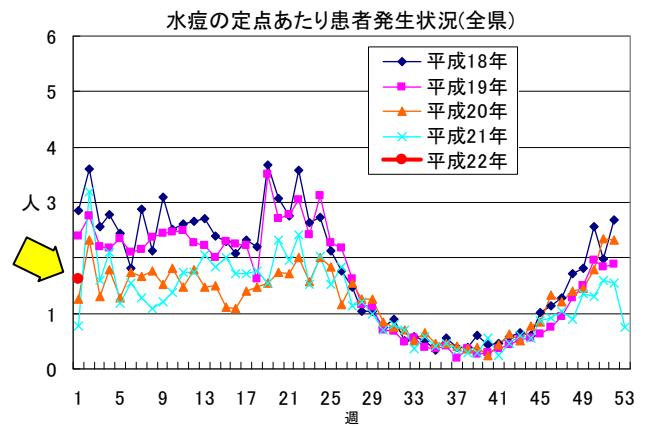
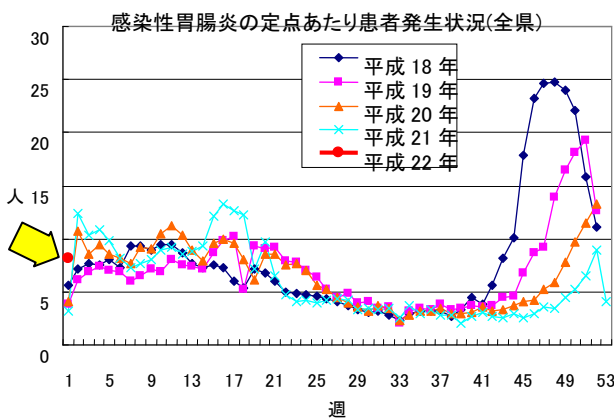
- 厚生労働省のHP (<http://www.mhlw.go.jp/>)
- 厚生労働省: 新型インフルエンザ最新情報 (<http://www.mhlw.go.jp/kinkyu/kenkou/influenza/index.html>)
- 国立感染症研究所感染症情報センターのHP (<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)
- 兵庫県のHP: 新型インフルエンザ対策について (<http://web.pref.hyogo.jp/ac02/influenza.html>)

	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1 位	インフルエンザ	8.51	7.82	+0.69	6 位	突発性発しん	0.43	0.29	+0.14
2 位	感染性胃腸炎	8.18	4.07	+4.11	7 位	A 群溶血性レンサ球菌炎	0.40	0.23	+0.17
3 位	水痘	1.62	0.74	+0.88	8 位	流行性耳下腺炎	0.38	0.28	+0.10
4 位	RS ウイルス感染症	1.29	1.22	+0.07	9 位	咽頭結膜熱	0.12	0.09	+0.03
5 位	流行性角結膜炎	0.51	0.00	+0.51	10 位	手足口病	0.06	0.02	+0.04

全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	結核 14 名 （尼崎市 4 名、姫路市 2 名、西宮市 1 名、伊丹保健所管内 1 名、明石保健所管内 1 名、加古川保健所管内 3 名、豊岡保健所管内 1 名、丹波保健所管内 1 名）
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 3 名 （神戸市；0157 VT1+ 1 名、加古川保健所管内；0157 VT1+VT2+ 1 名、丹波保健所管内；0157 VT1+VT2+ 1 名）
4 類感染症	マラリア 1 名 （神戸市；熱帯熱マラリア、海外渡航例）
5 類感染症	報告はありません。
追加報告	結核 5 名 （西宮市 3 名、明石保健所管内 1 名、豊岡保健所管内 1 名）、 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 名 （宝塚保健所管内）

目で見える動向（県内）



この週報は兵庫県立健康生活科学研究所：健康科学研究センターホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。
 また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報(IDWR)がダウンロードできます。